

食品流通事業本部 2026年度に向けた研究開発

三重工場長 石橋 剛信

2024年7月11日

自動化・省エネを食の安全・安心とともに提供

自販機 (国内 93% / 海外 7%)

国内

海外

シェア No.1*

双方向
通信機

中国飲料機
シェア No.1*

タイ
シェア No.1*



飲料自販機

サステナ
自販機

省エネ型
飲料自販機

大容量対応
飲料自販機

冷蔵物品
自販機

冷凍自販機



食品自販機

加冷熱
ITロッカー



自販機DX

主な納入先

(国内)

(海外)

- ・飲料メーカー
- ・食品メーカー

- ・飲料メーカー
- ・コンビニ
- ・自販機活用SIer

売上高

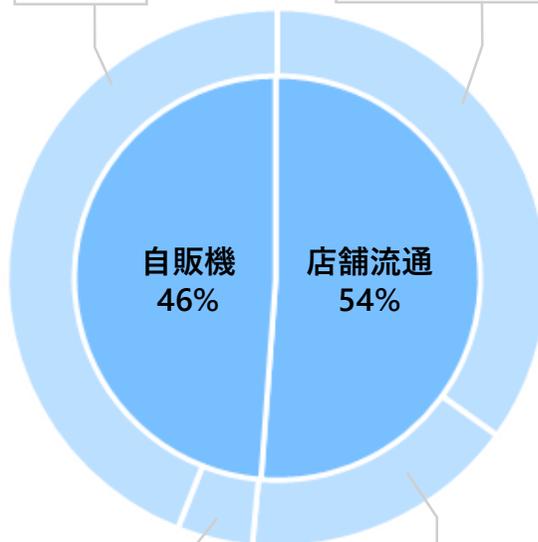
(2023年度実績)

1,073億円

(*国内 97% / 海外 3%)

国内

コンビニ向け商材



海外

スーパー
POSメーカー
向け商材

店舗流通 (国内 100%)



冷凍・冷蔵
ショーケース



自動釣銭機



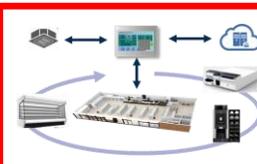
カウンター什器



セルフコーヒー機
(グローバルコーヒーマシン)



自販機コンビニ



店舗DX

主な納入先

- ・コンビニ
- ・スーパー
- ・POSメーカー

*シェアは2023年度実績、当社推定

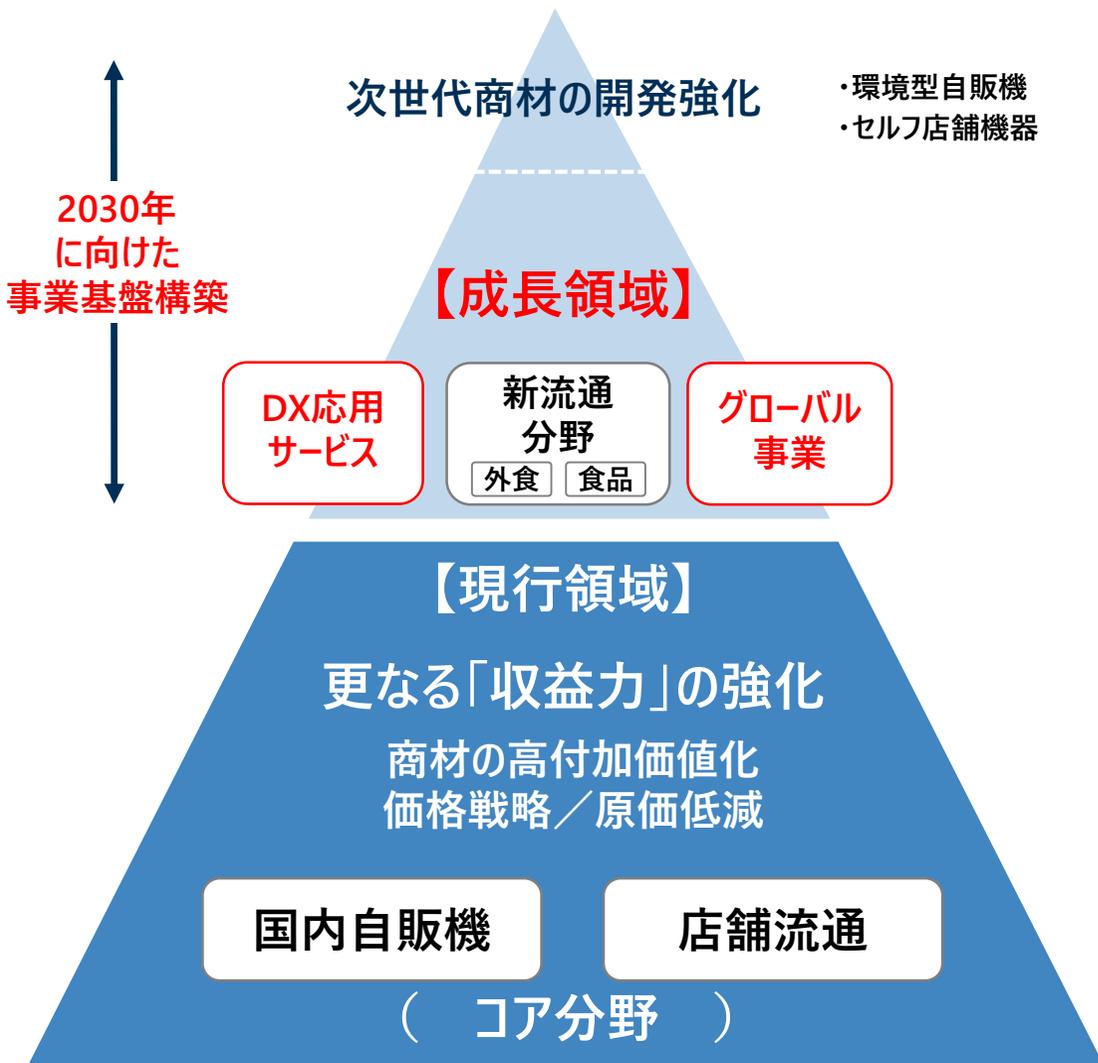
*売上構成比は2023年度実績。セグメント間の内部取引等を消去・調整する前の金額に基づき算出。

自販機

店舗流通

	取り巻く事業環境 ニーズの変化	ビジネスチャンス ニーズへの対応(提供価値)	市場動向 (2024~2026年度)
国内	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ、グリーン電力 自販機オペレーション効率化 決済手段の多様化 	<ul style="list-style-type: none"> 更なる省エネ型自販機の提案 →高付加価値自販機 DX応用サービスの拡大 →配送ルート効率向上、需要予測 →ダイナミックプライシング、QR決済 	<ul style="list-style-type: none"> 自販機 → 横ばい DX応用サービス → 伸長
	海外	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ 嗜好の変化 (中国コーヒー需要増加...CAGR+4%) アジア圏の経済成長 	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ自販機の訴求 グローバルコーヒーマシンの提案 インドでの自販機ビジネス参入
コンビニ	<ul style="list-style-type: none"> 環境対応(ノンフロン、低GWP化促進) 省エネ 省スペース化(カウンター設置機材増) 	<ul style="list-style-type: none"> ショーケースの低GWP化 店舗のエネルギーマネジメント提案 機材の小型化 	<ul style="list-style-type: none"> コンビニ → 横ばい
	新流通 外食 食品 物流	<ul style="list-style-type: none"> 外食：人手不足による省人化 生鮮食品販売の自動化(省人) 物流分野(飲料倉庫)：省人/省力 	<p>新商材</p> <ul style="list-style-type: none"> セルフコーヒー機の提案 食品/アグリ市場へ提案 (ロッカー型自販機) 商品ピッキング作業の自動化提案

～「更なる収益力の強化 (高収益事業へ)」 「30年に向けた事業基盤構築」～



【2030年に向けた成長投資】

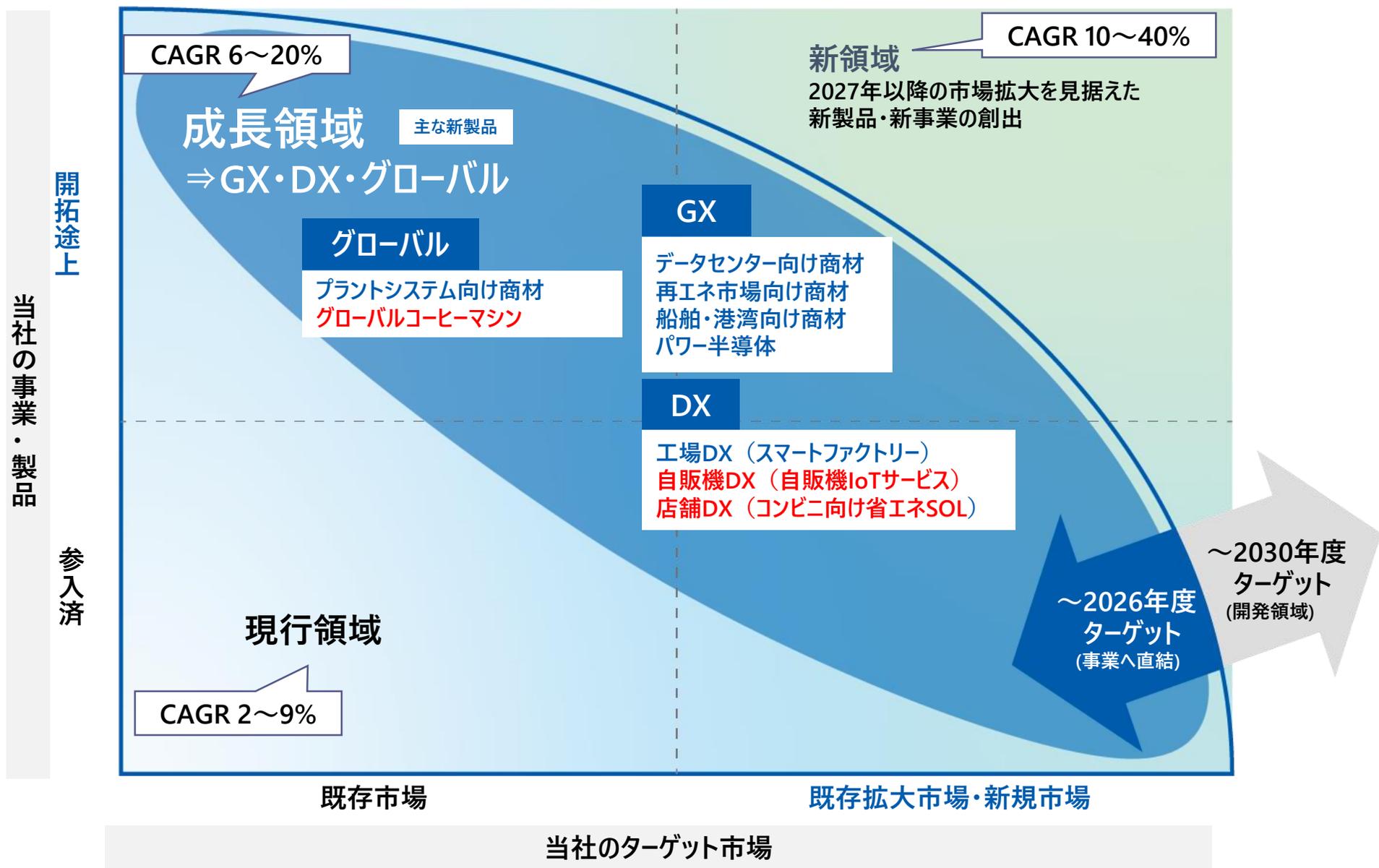
- ・イノベーション開発の促進
(ブレークスルー技術の構築)

【パートナー戦略】

- ・DX 通信キャリア会社との協業
- ・新流通 パワエレ部門とのシナジー
商社との協業
- ・海外 商社/財閥との協業

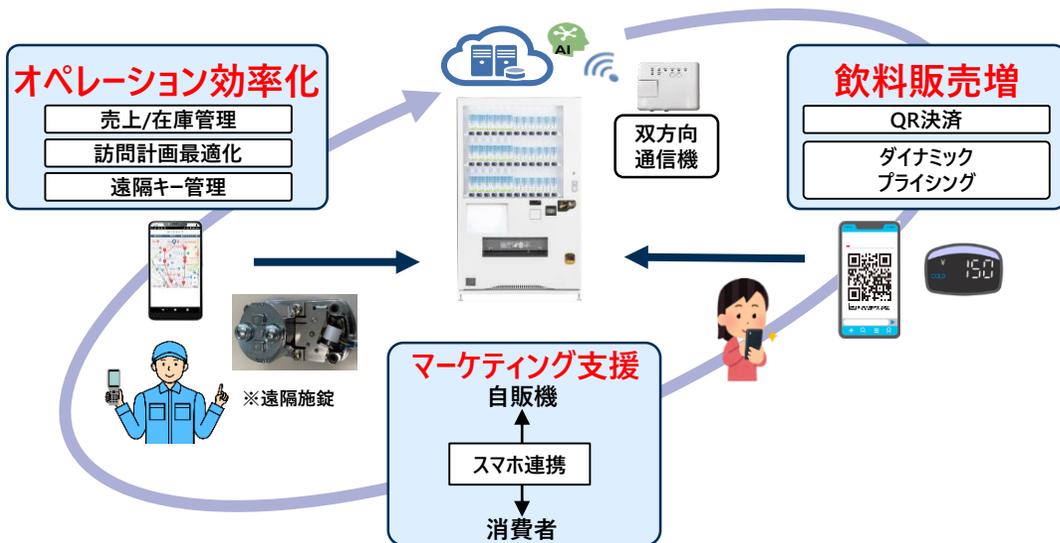
【ものづくり強化】

- ・デジタル化→生産性の更なる向上
(ものづくりDX)
- ・プラットフォーム設計の拡大
- ・自動化の推進／内製化の拡大



【自販機IoTサービス】

オペレーション効率化、飲料販売増が可能な新たなサービスを提供



協業により推進

富士電機

- ・オペレーションルート最適化
- ・自販機データ活用のDX技術力
- ・ハードウェアの開発力

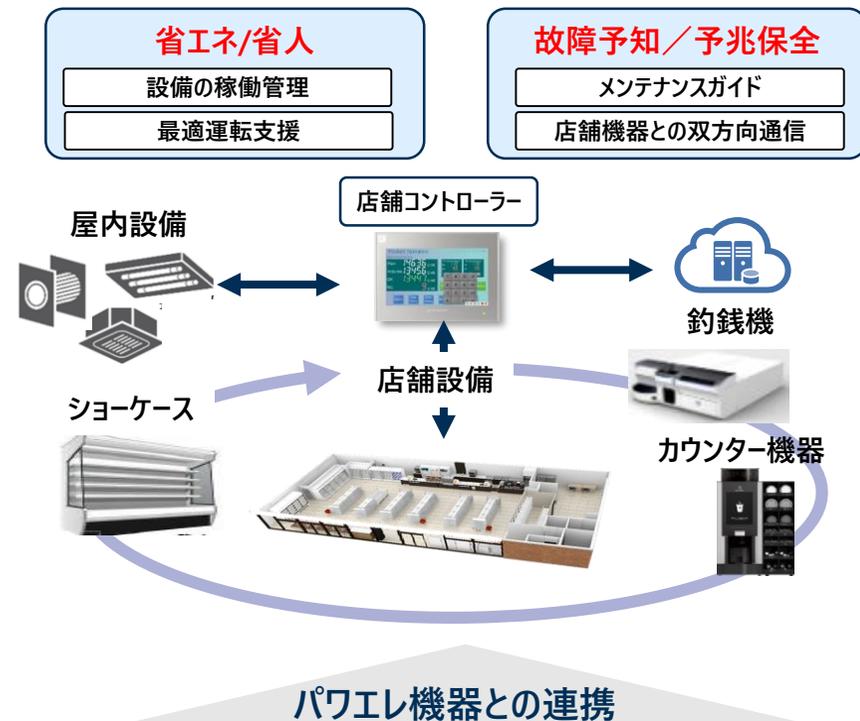


通信キャリア会社

- ・需要予測AI
- ・IoT専門テクノロジー
- ・サービス運用のノウハウ

【コンビニ向け省エネトータルソリューション】

店舗内外のエネルギー管理ソリューションを提供



パワエレ機器との連携

エネルギー管理

PCS

太陽光

蓄電池

自販機の高付加価値機能とDXの融合により、顧客サプライチェーン全体に貢献

富士電機の特長・強み

- ・自社開発の双方向通信機とDX応用サービスにより、顧客の業務効率向上/売上拡大に貢献
- ・通信仕様の標準化により、既存自販機への適用も可能



適用分野

- ・自動販売機

顧客ニーズ

- ・オペレーションの効率化
- ・効果的売上拡大

効果

省人化

・省エネ
・省人化

省人化

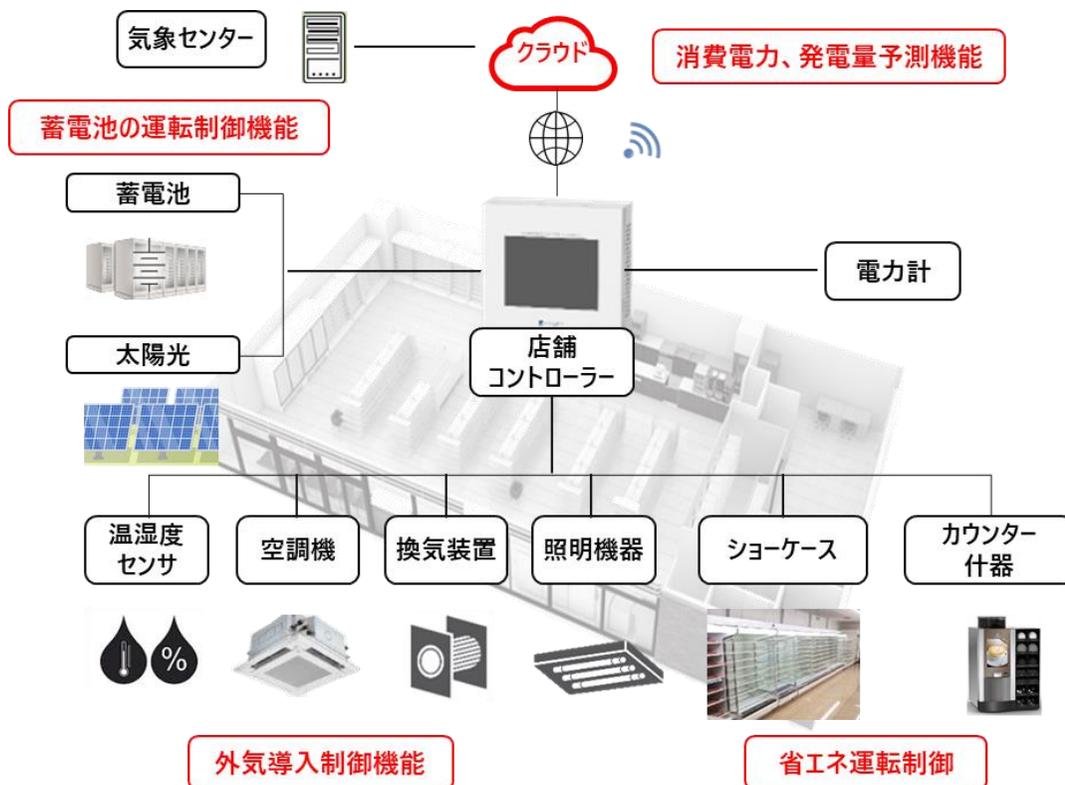
・販売ロス低減
・売上増

売上増

個々の店舗に最適化された、エネルギーと店舗環境を総合的にコントロール

富士電機の特長・強み

- ・店舗の約50%の消費電力を占める冷設機材と、空調・換気機器と連携した省エネ制御
- ・太陽光・蓄電池を活用したエネルギーマネジメントも推進
- ・機器の予兆保全によるガイダンス機能や省人化機能も付加



適用分野

- ・国内コンビニエンスストア

顧客ニーズ

- ・店舗の消費電力量削減
- ・ピークシフト/カット
- ・省人省力化

味の追求と、取扱い性/拡張性を向上させたセルフコーヒー機を国内外に展開

セルフコーヒー機

Cafe Mania
(カフェ マニア)



<カフェ>



<ホテル朝食会場>



適用分野

- ・ファミレス、カフェ、ホテル

顧客ニーズ

- ・省人化
- ・幅広い嗜好への対応
(高濃度コーヒー、ミルクメニュー)

①ミルク対応

ミルクユニットを併設し
豊富なメニューバリエーション



②決済機能

スマホ決済
現金決済



③グローバル対応

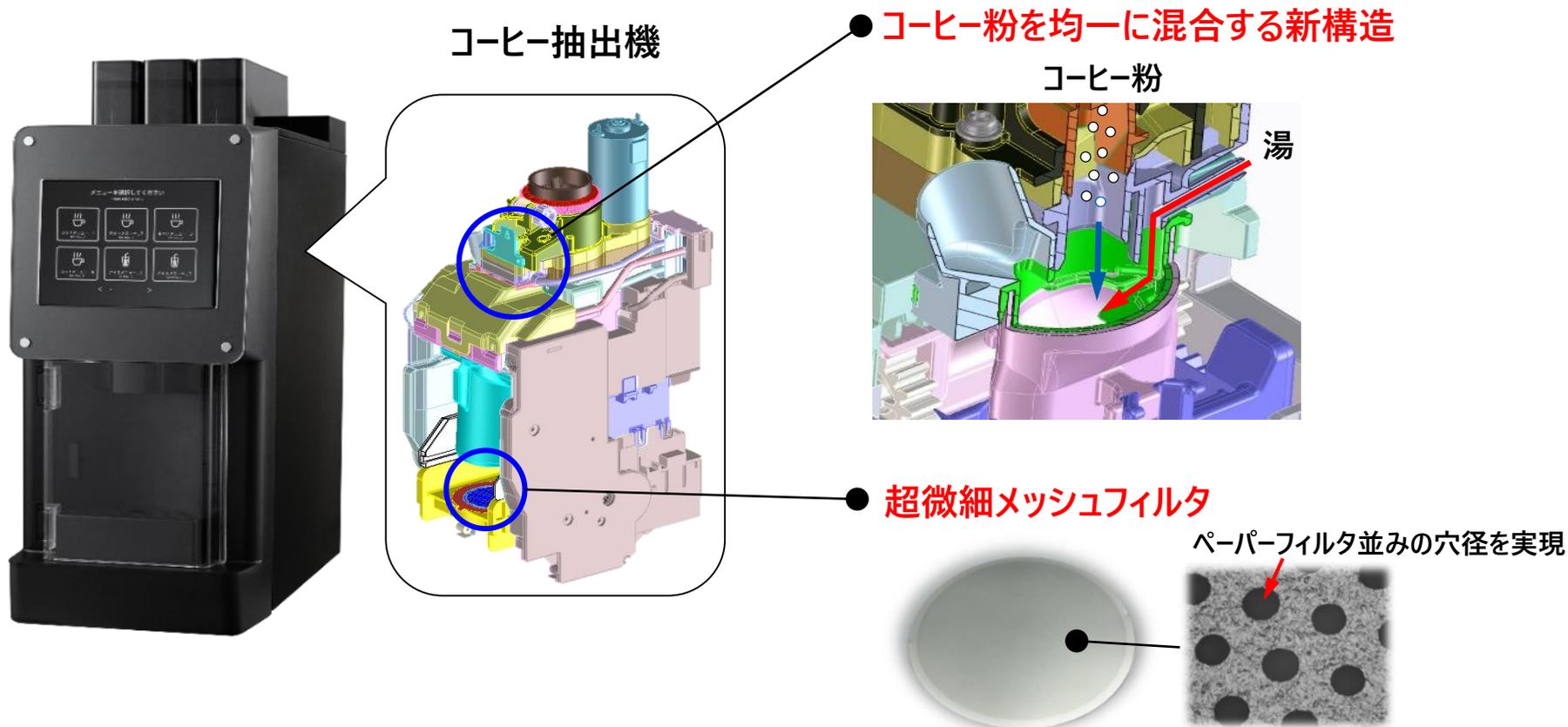
電圧/規格/言語 対応



富士電機の特長・強み

- 原料投入部の改善と、緻密な抽出設定によりエスプレッソ相当の高濃度コーヒーが抽出可能
- 自社開発の超微細メッシュフィルタにより、取扱い性の向上と残渣※の少ないクリアな味を実現

※残渣：コーヒーの中に残る微粉



1. 本資料及び本説明会に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
2. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘するものではありません。
3. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。